

想いをカタチに〜自侘を利用する

R6・4・30 於、加茂法話会

① 筍の時節、今年は表の年で豊作〜二十二日より殆ど毎朝、筍採り。配ったり、おからと塩で漬けたりする。もらい方の上手な人。また上げたくなる人。

② 「愚人おも謂わくは利他を先とせば自らが利省れぬべしと、爾しかには非ざるなり、利行は一法いっぽうなり、普あまねく自侘を利用するなり」  
〔修證義〕「發願利生」

③ ・久昌寺↓秋葉区役所

「埋葬証明書」「改葬許可申請書」(田中氏がほとんど作成)

↳頁変わる毎に割り印、わからない箇所は不明と記載

「墓地使用許可証」(田中氏が改葬する墓地の使用許可証)

「委任状」(田中氏が久昌寺住職を委任。改葬許可を請求受領するため)

・秋葉区役所↓愛媛県松山のお檀家田中氏

「改葬許可証」

④ 何回かラインでやりとり、どのように進めていくかを検討。

事前に工事代金、委任手続きのお礼、離檀御布施、撥遣御布施、石屋と住職の食事代送金。

三月中に区役所所関係の手続き完了、「改葬許可証」R6・3/26付。

4/12石塔撥遣おぼせ≪ラインでビデオ通話≫・石塔解体≪ラインで写メを送信≫・お骨取出し・お骨水洗い乾燥。4/15お骨発送(17日田中家着)、4/24来山(本人、その姉森川さん「大阪在住」の二名)前日に西蒲区の親戚小野塚宅へお礼参りと報告。

用事はすべて完了していたのでわざわざ足を運ばなくてもよかった点もある。長年の想いをカタチに

⑤ ご先祖を想う気持ち、ただその一念が田中氏、石屋、住職を一つにして、スムーズに事が運んでいった。三者それぞれに喜び心地よさがあった。4/24夜、森川さん、田中さんから到着と感謝の電話を、4/25小野塚さんからお礼の電話を。